

データ登録用I/F

XML定義書

リリース Ver. 1.0

2012年12月

特定非営利活動法人(NPO) ヘルスサービスR&Dセンター(CHORD-J)

■改版履歴

リリース Ver 1.0 2012/12 正式リリース版

- (1) UniqueIdを追加
- (2) 受傷前飲酒(bloodAlcoholConcentration/num)の型をnumeric→stringに変更

以下はDraftリリース時の過去履歴

【Draft 11】 2007/4/24 ドラフト第11版

- (1) 以下、JTDBテーブルの定義内容を見直しました。
JTDBWEB側のデータ内容を精査した結果、誤植がありましたらので修正いたします。
修正結果については、JTDBテーブルの各ワークシートをご参照ください。
 - ・JTDB008: 病院前処置
 - ※「1 未入力を削除」

【Draft 10】 2007/4/24 ドラフト第10版

- (1) HIS→TigerへのXML定義において、「患者リサーチ用ID」を必須項目に変更
※Tigerでは「患者リサーチ用ID」をHISからの患者データ取込時にキーとして、新規登録、更新登録を行うようにするため。
- (2) 以下、JTDBテーブルの定義内容を見直しました。
JTDBWEB側のデータ内容を精査した結果、誤植がありましたらので修正いたします。
修正結果については、JTDBテーブルの各ワークシートをご参照ください。
 - ・JTDB019: CTスキャン
 - ・JTDB020: 緊急血管造影
 - ・JTDB023: 初回手術
 - ・JTDB026: 48時間以内の再手術

【Draft 9】 2007/3/29 ドラフト第9版

- (1) 「受傷前飲酒」-「血中アルコール濃度(mg/dl)」の備考欄から、
「小数点以下2桁迄」の記述を削除。
※血中アルコール濃度(mg/dl)は整数値。

【Draft 8】

2007/3/20 ドラフト第8版

(1)「JTDB032 TCDB分類(頭部外傷)」のマスタ内容を改訂

- ・「該当せず」、「他」、「不明」をマスタから削除。(不明該当無し定義カラムに移行)
- ・MinorCode=109の名称を以下の通り修正
(誤)NonEvacu→(正)NonEvacu.Mass

- 【Draft 7】 2007/3/15 ドラフト第7版
- (1) 「未入力・不明・該当なし」を表す要素<unknownOrNone>を追加
 - ・受傷機転
 - ・既往症
 - ・救急救命処置
 - ・手術適応
 - ・手術内容
 - ・TCDB分類
 - ・合併症
 - ・AIS1998年版
 - ・AIS2005年版
 - (2) AISのText要素に重複の不具合があった。これを修正
 - (3) エレメント名の誤植を修正
 - ・初期治療後入院病棟: typeOfWarAfterInitialCare→typeOfWardAfterInitialCare
 - (4) JTDBテーブルのデータ内容を見直し
JTDBサーバのデータベースのマスターデータをそのままの内容で反映
- 【Draft 6】 2007/3/7 ドラフト第6版
- (1) ICD-9-CM対応項目「手術原価」「手術診療報酬」を削除
 - ・救急救命処置(SUB11)
 - ・初回手術(SUB14)
 - ・48時間以内の再手術(SUB19)
 - (2) 入院日を入退院情報から患者初期情報に移動
- 【Draft 5】 2007/3/5 ドラフト第5版
- ・(Tiger→JTDB)・・・通貨の単位(Yen or Dollar)をシステム情報に移動
 - ・(JTDB→Tiger)・・・通貨の単位(Yen or Dollar)をシステム情報に追加
- 【Draft 4】 2007/2/20 ドラフト第4版
- ・来院時情報「血中アルコール濃度」の単位が「mg/dl」に固定化されたことに対する変更

【Draft 3】

2007/2/6 ドラフト第3版

XMLデータのIF方向毎にシートを分割 ほか

- ・(HIS→Tiger)・・・HIS発、Tiger着
- ・(Tiger→JTDB)・・・Tiger発、JTDBサーバ着
- ・(JTDB→Tiger)・・・JTDBサーバ発、Tiger着

【Draft 2】

2006/12/20 ドラフト第2版

prehospitalInfo(病院前情報)以下の詳細を記載。

その他、微調整(変更箇所は青文字で表記)

【Draft 1】

2006/11/10 ドラフト初版

外傷IF XMLの全体構成と、patientDemographics(患者初期情報)の詳細を記載。

全体構成について、顧客レビューを受けた後、prehospitalInfo以下を記載する予定。

1. 本書について

本書は、ROOT Q for Traumaで、XMLファイルの定義書です。

院内の電子カルテや部門システム(本書ではHIS(Hospital Information System)から、本書に表す形式のXMLファイルにデータを出力いただくと、ROOT Q for Traumaにデータを取り込むことが可能となります。

2. 全般

- (1) ファイルは1症例毎に1つのXMLファイルとする。
- (2) JTDB側のコード管理項目(例: Gender)については、XMLファイルに、コード、コードに対応する名称、及びフリーテキスト欄を設けた。
- (3) JTDB側のコード管理項目が、施設側で名称管理(マスタは存在)の場合は、ファイルのコード欄にデータを格納する。
- (4) JTDB側のコード管理項目が、施設側で自由記入である場合は、ファイルのフリーテキスト欄にデータを格納する。

2. 1 XML定義表

(※1)コード体系は各「JTDBテーブル」に則することが望ましいが、HIS側のコード体系をそのまま取り込むことも可能です、但し、その場合は、事前にROOT Q for Trauma側の機能(画面操作)で、HISのコードとROOT Q for Traumaのコード(各JTDBテーブル)の変換設定を行っていただく必要があります。

									マルチ (M)	データ形式	データ範囲		データ幅	HIS→Tiger				JTDBテーブル使用
1	2	3	4	5	6	7	8	9						○：必須 ×：不用	説明	サンプルデータ	備考	
Trauma																		
System																		
										string				○	本XML形式のバージョン	1.0		
										string				○	出力システムのベンダー名	FUKUDADENSHI		
										string				○	出力システムのシステム名	MetaVision		
										string				○	出力システムのバージョン	1.0		
TraumaInfo															外傷患者情報			
										string					データ最終更新時刻	20070204165040		HIS上での最終データ更新時刻。YYYYMMDDHHMISSの形式。
										string				○	データ出力時刻	20070204193210		HISから本データを出力した時刻。YYYYMMDDHHMISSの形式。
										string			最大50Byte	○	症例を一意に示すID。データ取り込み時は、この値をキーとして、データベースを更新する		120419追加	
PatientDemographics															患者初期情報			
										string			最大200Byte	○	患者リサーチ用ID			登録施設内において患者の特定を可能にしておくように各施設でIDを決定する。 注意 このIDはJTDBサーバに送られるため、施設外で患者を特定できるようなカルテの患者IDは使用しないこと。
Age															患者年齢			
										interger	0	150		○	年齢	28		
										interger	0	12			月齢	2		
Gender															患者性別			
										code				○	患者性別コード	103	上記(※1)参照。	
										string					患者性別(コードに対応する名称)	女		「JTDBテーブル001 性」
										string					患者性別(フリーテキスト)			
AdmissionDate															入院日			
										integer	2002	2099		○	年	2007		
										integer	1	12		○	月	2		
										integer	1	31		○	日	2		
										flg					推定：該当の場合:1、非該当はNULL値			
										flg					不明：該当の場合:1、非該当はNULL値			
OnSetData															受傷時刻			
										integer	2002	2099			年	2007		
										integer	1	12			月	2		
										integer	1	31			日	2		
										integer	0	23			時	13		
										integer	0	59			分	58		
										flg					推定：該当の場合:1、非該当はNULL値	1		
										flg					不明：該当の場合:1、非該当はNULL値			
CauseOfTrauma															受傷原因			
										code					受傷原因コード	102	上記(※1)参照。	
										string			最大200Byte		受傷原因(コードに対応する名称)	不慮の事故		「JTDBテーブル002 受傷原因」
										string			最大200Byte		受傷原因(フリーテキスト)			
TypeOfTrauma															外傷分類			
										code					外傷分類コード	1	上記(※1)参照。	
										string			最大200Byte		外傷分類(コードに対応する名称)	鈍的		「JTDBテーブル003 外傷分類」
										string			最大200Byte		外傷分類(フリーテキスト)			
Situation															受傷機転			
									M						繰り返しのための要素			
									M						受傷機転大分類			
									M	code					受傷機転大分類コード	101	上記(※1)参照。	
									M	string			最大200Byte		受傷機転大分類(コードに対する名称)	鈍的-交通事故		「JTDBテーブル004 受傷機転」
															受傷機転小分類			
									M	code					受傷機転小分類コード	103	上記(※1)参照。	
									M	string			最大200Byte		受傷機転小分類(コードに対する名称)	四輪者後部座席同乗		「JTDBテーブル004 受傷機転」
										string			最大200Byte		受傷機転(フリーテキスト)			
										flg		0 or 1 or 2			不明該当なし定義(未入力:0 不明:1 該当なし:2)			
Prehospital															病院前情報			
TransferProcess															搬送経路			
										code					搬送経路コード	101	上記(※1)参照。	
										string			最大200Byte		搬送経路(コードに対する名称)	未入力		「JTDBテーブル005 搬送経路」
										string			最大200Byte		搬送経路(フリーテキスト)			
Transporter															搬送手段			
									M						繰り返しのための要素			
									M	code					搬送手段コード	102	上記(※1)参照。	
									M	string			最大200Byte		搬送手段(コードに対する名称)	救急車		「JTDBテーブル006 搬送手段」
										string			最大200Byte		搬送手段(フリーテキスト)			
										string			最大200Byte		消防機関名(自由記入)			

2. 1 XML定義表

(※1)コード体系は各「JTDBテーブル」に則することが望ましいが、HIS側のコード体系をそのまま取り込むことも可能です、但し、その場合は、事前にROOT Q for Trauma側の機能（画面操作）で、HISのコードとROOT Q for Traumaのコード（各JTDBテーブル）の変換設定を行っていただく必要があります。

										HIS→Tiger								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	マルチ (M)	データ形式	データ範囲	データ幅	○：必須 ×：不用	説明	サンプルデータ	備考	JTDBテーブル使用	
			recognizedTime											認知時刻				
			year							integer	2002 - 2099			年		2007		
			month							integer	1 - 12			月		2		
			day							integer	1 - 31			日		2		
			hour							integer	0 - 23			時		14		
			minute							integer	0 - 59			分		8		
			estimated							flg				推定：該当の場合：1、非該当はNULL値				
			unknown							flg				不明：該当の場合：1、非該当はNULL値				
			arrivingTimeAtTheScene											到着時刻				
			year							integer	2002 - 2099			年		2007		
			month							integer	1 - 12			月		2		
			day							integer	1 - 31			日		2		
			hour							integer	0 - 23			時		14		
			minute							integer	0 - 59			分		20		
			estimated							flg				推定：該当の場合：1、非該当はNULL値				
			unknown							flg				不明：該当の場合：1、非該当はNULL値				
			contactTimeAtTheScene											傷病者接触時刻				
			year							integer	2002 - 2099			年		2007		
			month							integer	1 - 12			月		2		
			day							integer	1 - 31			日		2		
			hour							integer	0 - 23			時		14		
			minute							integer	0 - 59			分		21		
			estimated							flg				推定：該当の場合：1、非該当はNULL値				
			unknown							flg				不明：該当の場合：1、非該当はNULL値				
			leavingTimeFromTheScene											退去時刻				
			year							integer	2002 - 2099			年		2007		
			month							integer	1 - 12			月		2		
			day							integer	1 - 31			日		2		
			hour							integer	0 - 23			時		14		
			minute							integer	0 - 59			分		23		
			estimated							flg				推定：該当の場合：1、非該当はNULL値				
			unknown							flg				不明：該当の場合：1、非該当はNULL値				
			arrivalTimeAtTheHospital											病院着時刻				
			year							integer	2002 - 2099			年		2007		
			month							integer	1 - 12			月		2		
			day							integer	1 - 31			日		2		
			hour							integer	0 - 23			時		14		
			minute							integer	0 - 59			分		35		
			estimated							flg				推定：該当の場合：1、非該当はNULL値				
			unknown							flg				不明：該当の場合：1、非該当はNULL値				
			timeForTrans											搬送時間				
			minute							integer	-		×	搬送までの時間(単位：分)			計算値のため不用。	
			emAttendance											救急救命士同乗				
			code							code				救急救命士同乗コード	102		上記(※1)参照。	「JTDBテーブル007 救急救命士同乗」
			name							string		最大200Byte		救急救命士同乗(コードに対する名称)	あり			
			text							string		最大200Byte		救急救命士同乗(フリーテキスト)				
			prehospitalCare											病院前処置				
			prehospitalCareItem						M					搬り送しのための要素				
			code						M	code				病院前処置コード	2		上記(※1)参照。	「JTDBテーブル008 病院前処置」
			name						M	string		最大200Byte		病院前処置(コードに対する名称)	酸素吸入			
			text							string		最大200Byte		病院前処置(フリーテキスト)				
			sbp											現場血圧(収縮期)				
			num							integer	0 - 300			現場血圧(収縮期)：mmHg	140			
			na							flg				未入力：該当の場合は1、非該当はNULL値				
			couldNotMeasure							flg				測定不能：該当の場合は1、非該当はNULL値				
			unknown							flg				不明：該当の場合は1、非該当はNULL値				
			dbp											現場血圧(拡張期)				
			num							integer	0 - 150			現場血圧(拡張期)：mmHg	70			
			na							flg				未入力：該当の場合は1、非該当はNULL値				
			couldNotMeasure							flg				測定不能：該当の場合は1、非該当はNULL値				
			unknown							flg				不明：該当の場合は1、非該当はNULL値				
			pulseRate											現場脈拍数				
			num							integer	0 - 250			現場脈拍数	65			
			na							flg				未入力：該当の場合は1、非該当はNULL値				
			couldNotMeasure							flg				測定不能：該当の場合は1、非該当はNULL値				
			unknown							flg				不明：該当の場合は1、非該当はNULL値				
			respiratoryRate											現場呼吸数				
			num							integer	0 - 60			現場呼吸数				

2. 1 XML定義表

(※1)コード体系は各「JTDBテーブル」に則することが望ましいが、HIS側のコード体系をそのまま取り込むことも可能です、但し、その場合は、事前にROOT Q for Trauma側の機能(画面操作)で、HISのコードとROOT Q for Traumaのコード(各JTDBテーブル)の変換設定を行っていただく必要があります。

									HIS→Tiger								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	マルチ (M)	データ形式	データ範囲	データ幅	○：必須 ×：不用	説明	サンプルデータ	備考	JTDBテーブル使用
			na							flg				未入力：該当の場合は1、非該当はNULL値			
			couldNotMeasure							flg				測定不能：該当の場合は1、非該当はNULL値			
			unknown							flg				不明：該当の場合は1、非該当はNULL値	1		
			JapanComaScale											現場JCS			
			code							code				現場JCSコード	1102	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル009 JCS」
			name							string		最大200Byte		現場JCS(コードに対する名称)	1-1		
			text							string		最大200Byte		現場JCS(フリーテキスト)			
			GCS-E											現場GCS-E			
			code							code				現場GCS-Eコード	105	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル010 GCS-E」
			name							string		最大200Byte		現場GCS-E(コードに対する名称)	1		
			text							string		最大200Byte		現場GCS-E(フリーテキスト)			
			GCS-V											現場GCS-V			
			code							code				現場GCS-Vコード	105	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル011 GCS-V」
			name							string		最大200Byte		現場GCS-V(コードに対する名称)	2		
			text							string		最大200Byte		現場GCS-V(フリーテキスト)			
			GCS-M											現場GCS-M			
			code							code				現場GCS-Mコード	107	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル012 GCS-M」
			name							string		最大200Byte		現場GCS-M(コードに対する名称)	1		
			text							string		最大200Byte		現場GCS-M(フリーテキスト)			
			GCS Total											現場GCS合計			
			num							integer	-		×	現場GCS合計		計算値のため不用。	
			transfer											転送情報			
			initialFireStationAndTeamName							string		最大200Byte		初期消防機関名	○△□消防署		
			typeOfOriginalHospital											転送元病院分類			
			code							code				転送元病院分類コード	102	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル013 転送元病院分類」
			name							string		最大200Byte		転送元病院分類(コードに対する名称)	一次救急施設		
			text							string		最大200Byte		転送元病院分類(フリーテキスト)			
			reasonOfTransfer											転送理由			
			code							code				転送理由コード	103	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル014 転送理由」
			name							string		最大200Byte		転送理由(コードに対する名称)	満床		
			text							string		最大200Byte		転送理由(フリーテキスト)			
			admissionDateAtOriginalHospital											転送元病院受診時刻			
			year							integer	2002	-	2099	年	2007		
			month							integer	1	-	12	月	2		
			day							integer	1	-	31	日	2		
			hour							integer	0	-	23	時	14		
			minute							integer	0	-	59	分	48		
			estimated							flg				推定：該当の場合は1、非該当はNULL値			
			unknown							flg				不明：該当の場合は1、非該当はNULL値			
			leavingDateFromOriginalHospital											転送元病院出発時刻			
			year							integer	2002	-	2099	年	2007		
			month							integer	1	-	12	月	2		
			day							integer	1	-	31	日	2		
			hour							integer	0	-	23	時	13		
			minute							integer	0	-	59	分	58		
			estimated							flg				推定：該当の場合は1、非該当はNULL値	1		
			unknown							flg				不明：該当の場合は1、非該当はNULL値			
			timeFromOnsetToAdmissionAtThisHospital										×	受傷から当施設搬入までの時間(分)		計算値のため不用。	
			minute							integer	-						
			numberOfHospitalBeforeAdmissionAtThisHospital								0	-	10	経由病院数	1		
			statusOnArrival											来院時情報			
			sbp											来院時血圧(収縮期)			
			num							integer	0		300	来院時収縮期血圧(mmHg)	80		
			na							flg				未入力：該当の場合は1、非該当はNULL値			
			couldNotMeasure							flg				測定不能：該当の場合は1、非該当はNULL値			
			unknown							flg				不明：該当の場合は1、非該当はNULL値			
			dbp											来院時血圧(拡張期)			
			num							integer	0		150	来院時拡張期血圧(mmHg)	40		
			na							flg				未入力：該当の場合は1、非該当はNULL値			
			couldNotMeasure							flg				測定不能：該当の場合は1、非該当はNULL値			
			unknown							flg				不明：該当の場合は1、非該当はNULL値			
			respiratoryRate											来院時呼吸数			
			num							integer	0		60	来院時呼吸数(回/分)	10		
			na							flg				未入力：該当の場合は1、非該当はNULL値			

2. 1 XML定義表

(※1)コード体系は各「JTDBテーブル」に則することが望ましいが、HIS側のコード体系をそのまま取り込むことも可能です、但し、その場合は、事前にROOT Q for Trauma側の機能(画面操作)で、HISのコードとROOT Q for Traumaのコード(各JTDBテーブル)の変換設定を行っていただく必要があります。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	マルチ (M)	データ形式	データ範囲		データ幅	HIS→Tiger				JTDBテーブル使用
														○：必須 ×：不用	説明	サンプルデータ	備考	
				couldNotMeasure unknown						flg flg					測定不能:該当の場合は1、非該当はNULL値 不明:該当の場合は1、非該当はNULL値			
				heartRate											来院時心拍数			
				num						integer	0	250			来院時心拍数(回/分)	50		
				na						flg					未入力:該当の場合は1、非該当はNULL値			
				couldNotMeasure unknown						flg flg					測定不能:該当の場合は1、非該当はNULL値 不明:該当の場合は1、非該当はNULL値			
				bodyTemperature											体温(℃)			
				num						numeric	25.0	43.0			体温(℃)	36.5		
				na						flg					未入力:該当の場合は1、非該当はNULL値			
				couldNotMeasure unknown						flg flg					測定不能:該当の場合は1、非該当はNULL値 不明:該当の場合は1、非該当はNULL値			
				locationOfBodyTemperature											体温測定部位			
				code						code					体温測定部位コード	103	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル015 体温測定部位」
				name						string			最大200Byte		体温測定部位(コードに対する名称)	直腸		
				text						string			最大200Byte		体温測定部位(フリーテキスト)			
				japanComaScale											来院時JCS			
				code						code					来院時JCSコード	1102	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル009 JCS」
				name						string			最大200Byte		来院時JCS(コードに対する名称)	I-1		
				text						string			最大200Byte		来院時JCS(フリーテキスト)			
				gcsE											来院時GCS-E			
				code						code					来院時GCS-Eコード	105	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル010 GCS-E」
				name						string			最大200Byte		来院時GCS-E(コードに対する名称)	1		
				text						string			最大200Byte		来院時GCS-E(フリーテキスト)			
				gcsV											来院時GCS-V			
				code						code					来院時GCS-Vコード	105	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル011 GCS-V」
				name						string			最大200Byte		来院時GCS-V(コードに対する名称)	2		
				text						string			最大200Byte		来院時GCS-V(フリーテキスト)			
				gcsM											来院時GCS-M			
				code						code					来院時GCS-Mコード	107	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル012 GCS-M」
				name						string			最大200Byte		来院時GCS-M(コードに対する名称)	1		
				text						string			最大200Byte		来院時GCS-M(フリーテキスト)			
				gcsTotal											来院時GCS合計			
				num						integer	-			×	来院時GCS合計		計算値のため不用。	
				rts										×	RTS			
				num										×	RTS		計算値のため不用。	
				drinkingStatus											受傷前飲酒			
				code						code					受傷前飲酒コード	102	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル016 受傷前飲酒」
				name						string			最大200Byte		受傷前飲酒(コードに対する名称)	Yes		
				text						string			最大200Byte		受傷前飲酒(フリーテキスト)			
				bloodAlcoholConcentration											受傷前飲酒			
				num						string			最大20Byte		血中アルコール濃度(mg/dl)	100	単位はmg/dl	
				pastHistory											既往症			
				icd10											ICD-10			
				icd10hom					M						繰り返しのための要素			
				code					M	code					ICD-10コード	1674	icd10RelatedItemのcodeに存在するデータはここにも登録する必要有り icd10RelatedItemのnameに存在するデータはここにも登録する必要有り	
				name					M	string			最大200Byte		ICD-10病名(コードに対する名称)	高血圧性緊急症		
				pastHistoryItem					M						繰り返しのための要素			
				major					M						既往症大分類			
				code					M	code					既往症大分類コード	101	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル017 既往症」
				name					M	string			最大200Byte		既往症大分類(コードに対する名称)	循環器疾患		
				minor					M						既往症小分類			
				code					M	code					既往症小分類コード	103	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル017 既往症」
				name					M	string			最大200Byte		既往症小分類(コードに対する名称)	高血圧		
				icd10Related											ICD-10(対応項目)			
				icd10RelatedItem					M						繰り返しのための要素			
				code					M	code					ICD-10コード	1674		
				name					M	string			最大200Byte		ICD-10病名(コードに対する名称)	高血圧性緊急症		
				text						string			最大200Byte		既往症(フリーテキスト)			
				unknownOrNone						flg		0 or 1 or 2			不明該当なし定義(未入力:0 不明:1 該当なし:2)			
				pastAndTreatmentAndInitialCare											初診時の検査と処置情報			

2. 1 XML定義表

(※1)コード体系は各「JTDBテーブル」に則することが望ましいが、HIS側のコード体系をそのまま取り込むことも可能です、但し、その場合は、事前にROOT Q for Trauma側の機能(画面操作)で、HISのコードとROOT Q for Traumaのコード(各JTDBテーブル)の変換設定を行っていただく必要があります。

								HIS→Tiger									
1	2	3	4	5	6	7	8	9	マルチ (M)	データ形式	データ範囲	データ幅	○：必須 ×：不用	説明	サンプルデータ	備考	JTDBテーブル使用
			startingTimeOfPhysiciansApproach											医師診察開始時間			
			year							integer	2002 - 2099			年	2007		
			month							integer	1 - 12			月	2		
			day							integer	1 - 31			日	2		
			hour							integer	0 - 23			時	15		
			minute							integer	0 - 59			分	30		
			estimated							flg				推定：該当の場合：1、非該当はNULL値			
			unknown							flg				不明：該当の場合：1、非該当はNULL値			
			abdominalUseForBleeding											腹部超音波エコー(FAST)			
			code							code				腹部超音波エコー(FAST)コード	102	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル018 腹部超音波エコー(FAST)」
			name							string		最大200Byte		腹部超音波エコー(FAST)(コードに対する名称)	陽性		
			text							string		最大200Byte		腹部超音波エコー(FAST)(フリーテキスト)			
			catScan											CTスキャン			
			catScanItem						M					繰り返しのための要素			
			code						M	code				CTスキャンコード	2	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル019 CTスキャン」
			name						M	string		最大200Byte		CTスキャン(コードに対する名称)	頭部		
			text							string		最大200Byte		CTスキャン(フリーテキスト)			
			timeOfCat											CT施行時刻			
			year							integer	2002 - 2099			年	2007		
			month							integer	1 - 12			月	2		
			day							integer	1 - 31			日	2		
			hour							integer	0 - 23			時	15		
			minute							integer	0 - 59			分	35		
			estimated							flg				推定：該当の場合：1、非該当はNULL値			
			unknown							flg				不明：該当の場合：1、非該当はNULL値			
			urgentAngiography											緊急血管造影			
			urgentAngiographyItem						M					繰り返しのための要素			
			code						M	code				緊急血管造影コード	2	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル020 緊急血管造影」
			name						M	string		最大200Byte		緊急血管造影(コードに対する名称)	頭部		
			text							string		最大200Byte		緊急血管造影(フリーテキスト)			
			timeOfUrgentAngiography											血管造影開始時刻			
			year							integer	2002 - 2099			年	2007		
			month							integer	1 - 12			月	2		
			day							integer	1 - 31			日	2		
			hour							integer	0 - 23			時	15		
			minute							integer	0 - 59			分	45		
			estimated							flg				推定：該当の場合：1、非該当はNULL値			
			unknown							flg				不明：該当の場合：1、非該当はNULL値			
			emergencyProcedure											緊急救命処置			
			icd9cm											ICD-9-CM			
			icd9cmItem						M					繰り返しのための要素			
			code						M	code				ICD-9-CMコード	9963	icd9cmRelatedItemのcodeに存在するデータはここにも登録する必要有り	icd9cmRelatedItemのnameに存在するデータはここにも登録する必要有り
			name						M	string		最大200Byte		ICD-9-CM術式名(コードに対する名称)	閉胸式心臓マッサージ		
			operationCost						M					手術費用			
				material					M	integer	0 - 99999999			材料費	5000		
				drug					M	integer	0 - 99999999			薬剤費	8000		
				others					M	integer	0 - 99999999			その他	6000		
			operationPayment						M					手術診療報酬			
				material					M	integer	0 - 99999999			材料費	20000		
				drug					M	integer	0 - 99999999			薬剤費	25000		
				operation					M	integer	0 - 99999999			術式請求	30000		
				anesthesia					M	integer	0 - 99999999			麻酔請求	0		
				others					M	integer	0 - 99999999			その他	10000		
			emergencyProcedureItem						M					繰り返しのための要素			
			major						M					緊急救命処置大分類			
			code						M	code				緊急救命処置大分類コード	102	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル021 緊急救命処置」
			name						M	string		最大200Byte		緊急救命処置大分類(コードに対する名称)	循環		
			minor						M					緊急救命処置小分類			
			code						M	code				緊急救命処置小分類コード	101	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル021 緊急救命処置」
			name						M	string		最大200Byte		緊急救命処置小分類(コードに対する名称)	閉胸心マッサージ		
			icd9cmRelated											ICD-9-CM(対応項目)			
			icd9cmRelatedItem						M					繰り返しのための要素			
				code					M	code				ICD-9-CMコード	9963		
				name					M	string		最大200Byte		ICD-9-CM術式名(コードに対する名称)	閉胸式心臓マッサージ		
				text						string		最大200Byte		緊急救命処置(フリーテキスト)			

2. 1 XML定義表

(※1)コード体系は各「JTDBテーブル」に則することが望ましいが、HIS側のコード体系をそのまま取り込むことも可能です、但し、その場合は、事前にROOT Q for Trauma側の機能(画面操作)で、HISのコードとROOT Q for Traumaのコード(各JTDBテーブル)の変換設定を行っていただく必要があります。

									マルチ (M)	データ形式	データ範囲		データ幅	HIS→Tiger				JTDBテーブル使用
1	2	3	4	5	6	7	8	9						○：必須 ×：不用	説明	サンプルデータ	備考	
				unknownOrNone						flg		0 or 1 or 2			不明該当なし定義(未入力:0 不明:1 該当なし:2)			
				BloodTransfusionWithin24Hours											初期24時間以内輸血			
				code						code					初期24時間以内輸血コード	102	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル022 初期24時間以内輸血」
				name						string			最大200Byte		初期24時間以内輸血(コードに対する名称)	あり		
				text						string			最大200Byte		初期24時間以内輸血(フリーテキスト)			
				startingTimeOfBloodTransfusion											輸血開始時刻			
				year						integer	2002	2099			年		2007	
				month						integer	1	12			月		2	
				day						integer	1	31			日		2	
				hour						integer	0	23			時		16	
				minute						integer	0	59			分		0	
				estimated						flg					推定 : 該当の場合:1、非該当はNULL値			
				unknown						flg					不明 : 該当の場合:1、非該当はNULL値			
				totalUnitOfBloodTransfusionWithin24Hours						integer	1	50			初期24時間輸血総量(単位)		3	
				initialOperation											初回手術			
				icd9cm											ICD-9-CM			
				icd9cmItem					M						繰り返しのための要素			
				code					M	code					ICD-9-CMコード	0109	icd9cmRelatedItemのcodeに存在するデータはここにも登録する必要有り	
				name					M	string			最大200Byte		ICD-9-CM術式名(コードに対する名称)	後頭下穿刺	icd9cmRelatedItemのnameに存在するデータはここにも登録する必要有り	
				operationCost					M						手術費用			
				material					M	integer	0	99999999			材料費	320000		
				drug					M	integer	0	99999999			薬剤費	250000		
				others					M	integer	0	99999999			その他	100000		
				operationPayment					M						手術診療報酬			
				material					M	integer	0	99999999			材料費	350000		
				drug					M	integer	0	99999999			薬剤費	300000		
				operation					M	integer	0	99999999			術式請求	400000		
				anesthesia					M	integer	0	99999999			麻酔請求	250000		
				others					M	integer	0	99999999			その他	120000		
				initialOperationItem					M						繰り返しのための要素			
				code					M	code					初回手術コード	2	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル023 初回手術」
				name					M	string			最大200Byte		初回手術(コードに対する名称)	開頭		
				icd9cmRelated					M						ICD-9-CM(対応項目)			
				icd9cmRelatedItem					M						繰り返しのための要素			
				code					M	code					ICD-9-CMコード	0109		
				name					M	string			最大200Byte		ICD-9-CM術式名(コードに対する名称)	後頭下穿刺		
				text						string			最大200Byte		初回手術(フリーテキスト)			
				dateOfInitialOperation											初回手術開始日・時刻			
				year						integer	2002	2099			年		2007	
				month						integer	1	12			月		2	
				day						integer	1	31			日		2	
				hour						integer	0	23			時		16	
				minute						integer	0	59			分		10	
				estimated						flg					推定 : 該当の場合:1、非該当はNULL値			
				unknown						flg					不明 : 該当の場合:1、非該当はNULL値			
				timeFromArrivalToStartingTimeOfInitialOperation											初回手術開始までの時間			
				minute						integer				×	初回手術開始までの時間(分)		95	計算値のため不用。
				indicationForInitialSurgery											手術適応			
				indicationForInitialSurgeryItem					M						繰り返しのための要素			
				major					M						手術適応大分類			
				code					M	code					手術適応大分類コード	101	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル024 手術適応」
				name					M	string			最大200Byte		手術適応大分類(コードに対する名称)	頭部		
				minor					M						手術適応小分類			
				code					M	code					手術適応小分類コード	102	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル024 手術適応」
				name					M	string			最大200Byte		手術適応小分類(コードに対する名称)	頭蓋内圧亢進に対する手術		
				text						string			最大200Byte		手術適応(フリーテキスト)			
				unknownOrNone						flg		0 or 1 or 2			不明該当なし定義(未入力:0 不明:1 該当なし:2)			
				typesOfSurgery											手術内容			
				typesOfSurgeryItem					M						繰り返しのための要素			
				major					M						手術内容大分類			
				code					M	code					手術内容大分類コード	101	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル025 手術内容」
				name					M	string			最大200Byte		手術内容大分類(コードに対する名称)	頭部		
				minor					M						手術内容小分類			
				code					M	code					手術内容小分類コード	102	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル025 手術内容」

2. 1 XML定義表

(※1)コード体系は各「JTDBテーブル」に則することが望ましいが、HIS側のコード体系をそのまま取り込むことも可能です、但し、その場合は、事前にROOT Q for Trauma側の機能（画面操作）で、HISのコードとROOT Q for Traumaのコード（各JTDBテーブル）の変換設定を行っていただく必要があります。

									マルチ (M)	データ形式	データ範囲		データ幅	HIS→Tiger				JTDBテーブル使用
1	2	3	4	5	6	7	8	9						○：必須 ×：不用	説明	サンプルデータ	備考	
				text		name			M	string			最大200Byte		手術内容小分類（コードに対する名称）	外減圧		「JTDBテーブル026 手術内容」
				unknownOrNone						string			最大200Byte		手術内容（フリーテキスト）			
										fig		0 or 1 or 2			不明該当なし定義（未入力:0 不明:1 該当なし:2）			
				reOperationWithin48Hours											48時間以内の再手術			
				icd9cm											ICD-9-CM			
				icd9cmItem					M						繰り返しのための要素			
						code			M	code					ICD-9-CMコード	0139	icd9cmRelatedItemのcodeに存在するデータはここにも登録する必要有り	
						name			M	string			最大200Byte		ICD-9-CM術式名（コードに対する名称）	頭蓋内血腫除去術（開頭）（脳内）	icd9cmRelatedItemのnameに存在するデータはここにも登録する必要有り	
				operationCost					M						手術費用			
						material			M	integer	0 -	99999999			材料費	150000		
						drug			M	integer	0 -	99999999			薬剤費	100000		
						others			M	integer	0 -	99999999			その他	80000		
				operationPayment					M						手術診療報酬			
						material			M	integer	0 -	99999999			材料費	160000		
						drug			M	integer	0 -	99999999			薬剤費	110000		
						operation			M	integer	0 -	99999999			術式請求	90000		
						anesthesia			M	integer	0 -	99999999			麻酔請求	50000		
						others			M	integer	0 -	99999999			その他	20000		
				reOperationWithin48HoursItem					M						繰り返しのための要素			
						code			M	code					48時間以内の再手術コード	2	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル026 48時間以内の再手術」
						name			M	string			最大200Byte		48時間以内の再手術（コードに対する名称）	開頭		
				icd9cmRelated					M						ICD-9-CM対応項目			
						icd9cmRelatedItem					M				繰り返しのための要素			
						code			M	code					ICD-9-CMコード	0139		
						name			M	string			最大200Byte		ICD-9-CM術式名（コードに対する名称）	頭蓋内血腫除去術（開頭）（脳内）		
				text						string			最大200Byte		48時間以内の再手術（フリーテキスト）			
				diagnosisAndSeverity											診断名と重症度			
				icd10											ICD-10			
				icd10Item					M						繰り返しのための要素			
						code			M	code					ICD-10コード	S063	icd10RelatedItemのcodeに存在するデータはここにも登録する必要有り	
						name			M	string			最大200Byte		ICD-10病名（コードに対する名称）	局所性外傷性脳圧迫	icd10RelatedItemのnameに存在するデータはここにも登録する必要有り	
				ais											AIS			
				ais1998											AIS(1998年版)			
						ais1998Item					M				繰り返しのための要素(AIS 1998年版)			
						code			M	code					AISコード	122002.4		「JTDBテーブル0?? AIS」
						name			M	string			最大200Byte		AIS(コードに対する名称)	S状静脈洞損傷 全層型		
				text						string			最大200Byte		AIS(フリーテキスト)			
				unknownOrNone						fig		0 or 1 or 2			不明該当なし定義（未入力:0 不明:1 該当なし:2）			
				ais2005											AIS(2005年版)			
						ais2005Item					M				繰り返しのための要素(AIS 2005年版)			
						code			M	code					AISコード			「JTDBテーブル0?? AIS」
						name			M	string			最大200Byte		AIS(コードに対する名称)			
				text						string			最大200Byte		AIS(フリーテキスト)			
				unknownOrNone						fig		0 or 1 or 2			不明該当なし定義（未入力:0 不明:1 該当なし:2）			
				iss											ISS			
				iss1998											ISS(1998年版)			
						issValue				integer				×	ISS計算値		計算値のため不用。	
				iss2005											ISS(2005年版)			
						issValue				integer				×	ISS計算値		計算値のため不用。	
				triss											TRISS			
				triss1998											TRISS(1998年版)			
						trissPsValue				numeric				×	TRISS Ps計算値		計算値のため不用。	
				triss2005											TRISS(2005年版)			
						trissPsValue				numeric				×	TRISS Ps計算値		計算値のため不用。	
				tcdbInHeadTrauma											TCDB分類(頭部外傷のみ)			
				tcdbInHeadTraumaItem					M						繰り返しのための要素			
						major					M				TCDB大分類			
						code			M	code					TCDB大分類コード	101	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル032 TCDB分類(頭部外傷)」
						name			M	string			最大200Byte		TCDB大分類（コードに対する名称）	頭部		
						minor					M				TCDB小分類			
						code			M	code					TCDB小分類コード	102	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル032 TCDB分類(頭部外傷)」
						name			M	string			最大200Byte		TCDB小分類（コードに対する名称）	EDH		

2. 1 XML定義表

(※1)コード体系は各「JTDBテーブル」に則することが望ましいが、HIS側のコード体系をそのまま取り込むことも可能です、但し、その場合は、事前にROOT Q for Trauma側の機能(画面操作)で、HISのコードとROOT Q for Traumaのコード(各JTDBテーブル)の変換設定を行っていただく必要があります。

									HIS→Tiger								
1	2	3	4	5	6	7	8	9	マルチ (M)	データ形式	データ範囲	データ幅	○：必須 ×：不用	説明	サンプルデータ	備考	JTDBテーブル使用
				text						string		最大200Byte		TCDB分類(フリーテキスト)			
				unknownOrNone						flg	0 or 1 or 2			不明該当なし定義(未入力:0 不明:1 該当なし:2)			
				complications										合併症			
				icd10										ICD-10			
				icd10Icom					M					繰り返しのための要素			
				code					M	code				ICD-10コード	G009	icd10RelatedItemのcodeに存在するデータはここにも登録する必要有り	
				name					M	string		最大200Byte		ICD-10病名(コードに対する名称)	急性細菌性髄膜炎	icd10RelatedItemのnameに存在するデータはここにも登録する必要有り	
				complicationsIcom					M					繰り返しのための要素			
				major					M					合併症大分類			
				code					M	code				合併症大分類コード	101		「JTDBテーブル033 入院経過中合併症」
				name					M	string		最大200Byte		合併症大分類(コードに対する名称)	中枢神経系		
				minor					M					合併症小分類			
				code					M	code				合併症小分類コード	105		「JTDBテーブル033 入院経過中合併症」
				name					M	string		最大200Byte		合併症小分類(コードに対する名称)	髄膜炎		
				icd10Related					M					ICD-10(対応項目)			
				icd10RelatedItem					M					繰り返しのための要素			
				code					M	code				ICD-10コード	G009		
				name					M	string		最大200Byte		ICD-10病名(コードに対する名称)	急性細菌性髄膜炎		
				text						string		最大200Byte		合併症(フリーテキスト)			
				unknownOrNone						flg	0 or 1 or 2			不明該当なし定義(未入力:0 不明:1 該当なし:2)			
				dpc										DPC			
				code						code				DPCコード	010080xx99x4xx		
				name						string		最大200Byte		DPC名(コードに対する名称)	脳脊髄の感染を伴う炎症		
				admissionAndDischarge										入院情報			
				typeOfWardAfterInitialCare										初期治療後入院病棟			
				code						code				初期治療後入院病棟コード	102	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル027 初期治療後入院病棟」
				name						string		最大200Byte		初期治療後入院病棟(コードに対する名称)	救命救急センター(ICU)		
				text						string		最大200Byte		初期治療後入院病棟(フリーテキスト)			
				departmentAfterAdmission										入院後診療科			
				departmentAfterAdmissionIcom					M					繰り返しのための要素			
				code					M	code				入院後診療科コード	102	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル028 入院後診療科」
				name					M	string		最大200Byte		入院後診療科(コードに対する名称)	救急科(救急専従医)		
				text						string		最大200Byte		入院後診療科(フリーテキスト)			
				durationOfVentilator						integer	0	?		人工呼吸管理日数	2		
				durationOfICU						integer	0	?		ICU在室日数	2		
				dateOfDischargeFromEmergencyDepartment										救急部門退出自(転科日)			
				year						integer	2002 - 2099			年	2007		
				month						integer	1 - 12			月	2		
				day						integer	1 - 31			日	4		
				estimated						flg				推定 : 該当の場合:1、非該当はNULL値			
				unknown						flg				不明 : 該当の場合:1、非該当はNULL値			
				managementDurationOfEmergencyDepartment						integer				救急部門管理日数	3		
				dischargeDate										退院日			
				year						integer	2002 - 2099			年	2007		
				month						integer	1 - 12			月	2		
				day						integer	1 - 31			日	10		
				estimated						flg				推定 : 該当の場合:1、非該当はNULL値			
				unknown						flg				不明 : 該当の場合:1、非該当はNULL値			
				placeAfterDischarge										退院後転出先			
				code						code				退院後転出先コード	103	上記(*1)参照。	「JTDBテーブル029 退院後転出先」
				name						string		最大200Byte		退院後転出先(コードに対する名称)	他医療機関		
				text						string		最大200Byte		退院後転出先(フリーテキスト)			
				lengthOfStay						integer			×	入院日数		計算値のため不用。	
				fimOnDischarge										退院時機能的自立度			
				fimOnEating										食事			
				code						code				機能的自立度コード(FIMレベル)	1		「JTDBテーブル030 FIM」
				name						string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	全面介助が必要		
				text						string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnGrooming										身づくろい			
				code						code				機能的自立度コード(FIMレベル)	1		「JTDBテーブル030 FIM」
				name						string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	全面介助が必要		
				text						string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnBathing										入浴			

2. 1 XML定義表

(※1)コード体系は各「JTDBテーブル」に則することが望ましいが、HIS側のコード体系をそのまま取り込むことも可能です、但し、その場合は、事前にROOT Q for Trauma側の機能（画面操作）で、HISのコードとROOT Q for Traumaのコード（各JTDBテーブル）の変換設定を行っていただく必要があります。

													HIS→Tiger				
1	2	3	4	5	6	7	8	9	マルチ (M)	データ形式	データ範囲	データ幅	○：必須 ×：不用	説明	サンプルデータ	備考	JTDBテーブル使用
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	1		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	全面介助が必要		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnDressingUpperBody										上着を着る			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	1		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	全面介助が必要		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnDressingLowerBody										下着、ズボンをはく			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	1		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	全面介助が必要		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnTalking										会話			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	1		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	全面介助が必要		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnBedManagement										ベッドコントロール			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	2		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	最大限の介助が必要		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnBowelManagement										排便コントロール			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	3		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	中等度の介助を要する		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnBedChairWheelchair										ベッド、イス、車いす			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	4		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	最小限の介助でよい		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnToilet										トイレ			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	5		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	見守りが必要		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnTubShower										浴槽、シャワー			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	6		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	装具使用で自立		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnWalkWheelchair										歩行または車いす			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	7		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	完全自立		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnStairs										階段昇降			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	2		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	最大限の介助が必要		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnComprehension										理解力			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	3		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	中等度の介助を要する		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnExpression										表現力			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	4		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	最小限の介助でよい		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnSocialInteraction										相互作用			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	5		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	見守りが必要		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnProblemSolving										問題解決			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	5		「JTDBテーブル030 FIM」
					name					string		最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	見守りが必要		
					text					string		最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
				fimOnMemory										記憶			
					code					code				機能的自立度コード(FIMレベル)	101		「JTDBテーブル030 FIM」

2. 1 XML定義表

(※1)コード体系は各「JTDBテーブル」に則することが望ましいが、HIS側のコード体系をそのまま取り込むことも可能です、但し、その場合は、事前にROOT Q for Trauma側の機能（画面操作）で、HISのコードとROOT Q for Traumaのコード（各JTDBテーブル）の変換設定を行っていただく必要があります。

									マルチ (M)	データ形式	データ範囲		データ幅	HIS→Tiger				JTDBテーブル使用
1	2	3	4	5	6	7	8	9						○：必須 ×：不用	説明	サンプルデータ	備考	
					name					string			最大200Byte		機能的自立度(コードに対する名称)	未入力		「JTDBテーブル030 FIM」
					text					string			最大200Byte		機能的自立度(フリーテキスト)			
					FimScoreTotal										計算値			
					num					integer				×	FIMスコア合計値		計算値のため不用。	「JTDBテーブル030 FIM」
					deathTime										死亡時刻			
					year					integer	2002	–	2099		年			
					month					integer	1	–	12		月			
					day					integer	1	–	31		日			
					hour					integer	0	–	23		時			
					minute					integer	0	–	59		分			
					estimated					flg					推定：該当の場合:1、非該当はNULL値			
					unknown					flg					不明：該当の場合:1、非該当はNULL値			
					autopsy										剖検			
					code					code					剖検コード	101	上記(※1)参照。	「JTDBテーブル031 剖検」
					name					string			最大200Byte		剖検(コードに対する名称)	未入力		
					text					string			最大200Byte		剖検(フリーテキスト)			
					completionOfDataEntry					flg					データ確定フラグ:確定の場合は1、それ以外はNULL値			

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB001

Gender

性

code		
101	NA	未入力
102	M	男性
103	F	女性
999	Unknown	不明

JTDB002

Cause of trauma

外傷原因

code		内容
101	NA	未入力
102	Accident	不慮の事故
103	Suicide	自損(自殺企図)
104	Homicide	傷害
105	Occupational	労災
106	Others	他
107	None	該当なし
108	Unknown	不明

JTDB003

Type of trauma

外傷分類

code		内容
1	NA	未入力
2	Blunt	鈍的
3	Penetrating	鋭的
4	Burn	熱傷
5	Others	他
6	Unknown	不明

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB004

					Situation	受傷機転
Type of Trauma	Major code	Minor code	Major name		Minor name	
鈍的	101	101	Blunt - Traffic accident	鈍的 - 交通事故	Car driver	四輪車両運転者
	101	102			Driver's assistant	四輪車助手席同乗
	101	103			Bask seat	四輪車後部座席同乗
	101	104			Autobike driver	自動二輪車運転者
	101	105			Autobike fellow passenger	自動二輪車同乗者
	101	106			Bycycle passenger	自転車走行中
	101	107			Foot passenger	歩行者
	101	108			Other passenger	その他の車両乗車中
	102	101	Blunt - Fall	鈍的 - 墜落、転落	Fall (high place)	墜落(高所から)
	102	102			Fall (stairs)	転落(階段等)
	102	103			Fall	転倒
	103	101	Blunt - Machine	鈍的 - 機械による外傷	Rotation machine	回転体機械
	103	102			Press machine	プレス機
	103	103			Others	その他
	104	101	Blunt - Falling object, Explosion	鈍的 - 落下物、爆発物等	Falling object	落下物、飛来物
	104	102			Explosive	爆発
	105	101	Blunt - Compression	鈍的 - 挟圧	Compression by heavy stuff	重量物による挟圧
	105	102			House collapse, landslide	家屋倒壊、土砂崩れ等
	106	101	Blunt - Train	鈍的 - 鉄道関連	Train	電車に轢過、接触等
	107	101	Blunt - Sports	鈍的 - スポーツ中の事故	Sports	スポーツ中の事故
	108	101	Blunt - Other blunt	鈍的 - その他	Others	その他の機転による鈍的損傷
	鋭的	109	Penetrating	鋭的	Cut wound	刺創、切創
		109			Gunshot wound	銃創
		109			Piling wound	杵創(刺杭創)
		109			Other penetrating	その他の機転による鋭的損傷
熱傷	110	101	Burn	熱傷	Fire	火炎
	110	102			Hot water	熱湯
	110	103			Exlosion	爆発
	110	104			Chemical substance	化学物質
	110	105			Other burns	その他

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB005

Transfer process

搬送経路

code		
101	NA	未入力
102	From scene	現場から直接救急搬送
103	Transfer	医療機関から転送
104	Other than amulance car	救急車以外で
105	Others	他
106	Unknown	不明
107	None	該当なし

JTDB006

Transporter

搬送手段

code		
101	NA	未入力
102	Ambulance	救急車
103	Doctor car	ドクターカー
104	Car	自家用車
105	Helicopter	ヘリ
106	Walk	独歩
107	Others	他
108	Unknown	不明
109	None	該当なし

JTDB007

EM attendance

救急救命士同乗

code		
101	NA	未入力
102	Yes	あり
103	No	なし
999	Unknown	不明

3. JTDBテーブル一覧

JTDB008

Prehospital care

病院前処置

5.4.24.Draft11で削除

code		
4	NA	未入力
2	O2	酸素吸入
3	Cervical collar	頚椎カラー
4	Backboard	バックボード
5	Shock pants	ショックパンツ
6	Hand splint	副子
7	Respiratory support	人工呼吸
8	Cardiac support	胸骨圧迫
9	Airway	エアウェイ挿入
10	Keep wairway	気道確保
11	Defibration	除細動
12	IV	静脈路確保
13	None	施行せず
14	Others	他
15	Unknown	不明

3. JTDBテーブル一覧

JTDB009

Japan Coma Scale

JCS

code		
101	NA	未入力
102	0 (clear)	0 (clear)
1102	I-1	I-1
1103	I-2	I-2
1104	I-3	I-3
1105	II-10	II-10
1106	II-20	II-20
1107	II-30	II-30
1108	III-100	III-100
1109	III-200	III-200
1110	III-300	III-300
1111	Others	他
1112	Unknown	不明

JTDB010

GCS-E

GCS-E

code		
101	NA	未入力
105	1	1
104	2	2
103	3	3
102	4	4
106	Unknown	不明

3. JTDBテーブル一覧

JTDB011

GCS-V

GCS-V

code		
101	NA	未入力
107	I	I(アイ)
106	1	1
105	2	2
104	3	3
103	4	4
102	5	5
108	Unknown	不明

JTDB012

GCS-M

GCS-M

code		
101	NA	未入力
107	1	1
106	2	2
105	3	3
104	4	4
103	5	5
102	6	6
108	Unknown	不明

JTDB013

Type of original hospital

転送元病院分類

code		
101	NA	未入力
102	Primary care unit	一次救急施設
103	Secondary care unit	二次救急施設
104	Emergency Center	救命救急センター
105	Others	他
106	Unknown	不明

3. JTDBテーブル一覧

JTDB014

Reason of transfer

転送理由

code		
101	NA	未入力
102	Not treatable	処置不能
103	No bed	満床
104	No specialists	専門医不在
105	Aggravation	症状悪化
106	Others	他
107	Unknown	不明

JTDB015

Location of body temperature

体温測定部位

code		
101	NA	未入力
102	Axilla	腋窩
103	Rectum	直腸
104	Drum	鼓膜
105	Others	他
106	Unknown	不明

JTDB016

Drinking status

受傷前飲酒

code		
101	NA	未入力
102	Yes	Yes
103	No	No
999	Unknown	不明

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB017

				Past History	既往症
Major code	Minor code	Major name		Minor name	
101	101	Cardiovascular disease	循環器疾患	Ischemic heart disease	虚血性心疾患
101	102			Heart failure	心不全
101	103			Hypertension	高血圧
101	104			Others	その他
102	101	Respiratory disease	呼吸器疾患	Bronchial asthma	気管支喘息
102	102			COPD	COPD
102	103			Others	その他慢性肺疾患
103	101	Digestive disease	消化器疾患	Liver cirrhosis	肝硬変
103	102			Chronic hepatitis	慢性肝炎
103	103			Digestive ulcer	消化性潰瘍
103	104			Inflammatory Bowel Disease	炎症性腸疾患
103	105			Others	その他
104	101	Metabolic disease	代謝性疾患	Diabetic Mellitus	糖尿病
104	102			Severe obesity	高度肥満
104	103			Others	その他
105	101	CNS disease	中枢性・精神疾患	CVA	脳血管障害(片麻痺等)
105	102			Mental disease	精神疾患
105	103			Dementia, Mental retardation	痴呆、精神発達遅滞
105	104			Others	その他
106	101	Immune deficiency disease, Malignancy disease	免疫不全、癌など	HIV, AIDS	HIV・AIDS
106	102			Current chemotherapy	悪性腫瘍治療中
106	103			Current therapy for Blood disease	血液疾患治療中
106	104			Chronic renal failure, HD patients	慢性腎不全、血液透析中
106	105			Steroid	ステロイド療法中
106	106			Current immunosuppressive therapy	免疫抑制剤療法中
106	107			Current anticoagulant therapy	血液凝固抑制剤療法中
106	108			Pregnancy	妊娠中
106	109			Others	その他

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB018 Abdominal US for bleeding 腹部超音波エコー (FAST)

code		
101	NA	未入力
102	Positive	陽性
103	Negative	陰性
104	No procedure	施行せず
999	Unknown	不明

★Draft10(2007.4.24)で一部変更

JTDB019 CAT scan CTスキャン

code		
1	No procedure	施行せず
2	Head	頭部
3	Neck	頸部
4	Chest	胸部
5	Abdomen	腹部
6	Pelvis	骨盤
7	Spine	脊椎
8	Others	他
9	Unknown	不明

旧テーブル(Draft09まで)

削除

code		
1	NA	未入力
2	Head	頭部
3	Neck	頸部
4	Chest	胸部
5	Abdomen	腹部
6	Pelvis	骨盤
7	Spine	脊椎
8	No procedure	施行せず
9	Others	他
10	Unknown	不明

★Draft10(2007.4.24)で一部変更

JTDB020 Urgent angiography 緊急血管造影

code		
1	No procedure	施行せず
2	Head	頭部
3	Neck	頸部
4	Chest	胸部
5	Abdomen	腹部
6	Pelvis	骨盤
7	Spine	脊椎
8	Others	他
9	Unknown	不明

旧テーブル(Draft09まで)

削除

code		
1	NA	未入力
2	Head	頭部
3	Neck	頸部
4	Chest	胸部
5	Abdomen	腹部
6	Pelvis	骨盤
7	Spine	脊椎
8	No procedure	施行せず
9	Others	他
10	Unknown	不明

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB021

Urgent intervention

緊急救命処置

Major code	Minor code	Major name		Minor name	
101	101	Respiratory	呼吸	Oral intubation	経口の気管内挿管
101	102			Nasal intubation	経鼻的気管内挿管
101	103			Tracheostomy	輪状甲状靱帯穿刺または切開
101	104			Assisted ventilation, Artificial breathing	補助呼吸・人工呼吸
102	101	Cardiovascular	循環	Closed chest massage	閉胸心マッサージ
102	102			Open chest massage	開胸心マッサージ
102	103			Intraaortic block at chest	胸大動脈遮断
102	104			Intraaortic balloon pumping	経皮的大動脈遮断バルーン
102	105			Thoracentesis	胸腔穿刺
102	106			Drainage for thoracic cavity	胸腔ドレナージ
102	107			Pericardiocentesis	心嚢穿刺
102	108			Pericardial fenestration	心膜開窓術
102	109			Shock pant	ショックパンツ装着
102	110			Tourniquet	ターニケット装着
102	111			Bull hole opening at ER	救急室穿頭
102	112			TAE	TAE
102	113			CV line	中心静脈ルート確保
102	114			Urgent blood transfusion	緊急輸血(24時間以内)
102	115			Hypertensor, Catecholamin	昇圧剤・カテコラミン投与
103	101	Orthopedics	整形	Invasive cervical traction	頸椎牽引(観血的)
103	102			Traction for bone fracture	骨折の牽引
103	103			External skeletal fixation	骨折の創外固定
103	104			Others	その他

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB022 Blood transfusion within 24 hours 初期24時間以内輸血

code		
101	NA	未入力
102	Yes	あり
103	No	なし
999	Unknown	不明

★Draft10(2007.4.24)で一部変更

JTDB023 Initial operation 初回手術

code		
1	No surgery	手術なし
2	Craniotomy	開頭
3	Craterization	穿頭
4	Thoracotomy	開胸
5	Celiotomy	開腹
6	Bone fixation	骨折手術
7	Angiostomy	血行再建
8	TAE	TAE
9	Endoscopic surgery	鏡視下手術
10	Anastomosis	肢再接着
11	Arrest of hemorrhage	止血
12	Others	その他
13	Unknown	不明

旧テーブル(Draft09まで)

削除

code		
1	NA	未入力
2	Craniotomy	開頭
3	Craterization	穿頭
4	Thoracotomy	開胸
5	Celiotomy	開腹
6	Bone fixation	骨折手術
7	Angiostomy	血行再建
8	TAE	TAE
9	Endoscopic surgery	鏡視下手術
10	Anastomosis	肢再接着
11	Arrest of hemorrhage	止血
12	No surgery	手術なし
13	Others	その他
14	Unknown	不明

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB024

				Indication for Surgery	手術適応
Major code	Minor code	Major name		Minor name	
101	101	Head	頭部	Increased ICP	頭蓋内圧亢進に対する手術
101	102			Open brain damage	開放性脳損傷に対する手術
101	103			Depressed fracture	陥没骨折に対する手術
101	104			Hydrocephalus	水頭症に対する手術
101	105			Craniotomy with another reason	その他の目的による開頭手術
102	101	Face	顔面	Bleeding	出血に対する手術
102	102			Plastic surgery	形成目的の手術
102	103			Dental articulation	咬合のための手術
102	104			Disturbance of vision	視機能回復のための手術
102	105			Others	その他
103	101	Cervical region	頸部	Bleeding	出血に対する手術
103	102			Maintenance of airway	気道確保のための手術
103	103			Circulation repair	血行再建のための手術
103	104			Others	その他
104	101	Chest	胸部	Bleeding in thoracic cavity	胸腔内出血に対する手術
104	102			Mediastinal hematoma	縦隔血腫に対する手術
104	103			Bleeding in airway	気道出血に対する手術
104	104			Massive pneumothorax	大量エアリークに対する手術
104	105			Open thoracic damage	開放性胸部損傷に対する手術
104	106			Flail chest	flail chestに対する手術
104	107			Rupture of diaphragm	横隔膜破裂に対する手術
104	108			Thoracotomy with another reason	その他の目的による開胸手術
105	101	Abdomen	腹部	Intraabdominal bleeding	腹腔内出血に対する手術
105	102			Peritonitis	腹膜炎に対する手術
105	103			Retroperitoneal hematoma	後腹膜血腫に対する手術
105	104			Incontinence of urine	溢尿に対する手術
105	105			Open abdominal damage	腹壁開放性損傷に対する手術
105	106			ACS	ACSIに対する開腹手術
105	107			Celiotomy with another reason	その他の目的による開腹手術
105	108			TAE for abdominal organ damage	腹部臓器損傷に対するTAE
106	101	Extremities	四肢	Redressment	整復固定を目的とした処置・手術
106	102			Bleeding	出血に対する処置・手術
106	103			Circulation repair	血行改善、血行再建を目的とした手術
106	104			Amputation, Amputation stump plasty	切断肢・断端形成を目的とした手術
106	105			Others	その他の手術
107	101	Pelvis	骨盤	Redressment	整復固定を目的とした処置・手術
107	102			Bleeding	出血に対する処置・手術
108	101	Backbone	脊椎	Redressment	整復固定を目的とした処置・手術
108	102			Decompression in spinal canal	脊椎管の減圧を目的とした手術
108	103			Others	その他の目的による手術
109	101	Skin	皮膚	Apelous damage	皮膚欠損に対する手術
109	102			Debridement	挫滅組織切除のための手術

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB025 (小分類)

Major code	Minor code	Major name		Types of Surgery	手術内容
				Minor name	
101	101	Head	頭部	hematocephalus removal	頭蓋内血腫除去
101	102			external decompression	外減圧
101	103			internal decompression	内減圧
101	104			cranioplasty	頭蓋形成術
101	105			crabral bone plasty	頭蓋骨形成術
101	106			drainage for brain ventricle	脳室ドレナージ
101	107			VP shunt	VPシャント
101	108			blood stanching, TAE	止血, TAE
101	109			Others	その他
102	101	Face	顔面	open reduction	骨折の経血的整復固定
102	102			otic canal opening	聴覚管開放術
102	103			cranioplasty	頭蓋形成術
102	104			intermaxillary fixation, dentification and others	顎間固定、歯牙形成等
102	105			blood stanching, TAE	止血, TAE
102	106			Others	その他
103	101	Cervical region	頸部	blood stanching	止血処置
103	102			angiornhaphy, angioplasty, artificial blood vessel	血管縫合・吻合、人工血管置換など
103	103			laryngornhaphy, laryngopelasty	喉頭縫合、喉頭形成
103	104			tracheornhaphy, tracheopelasty	気管縫合、気管形成
103	105			Others	その他
104	101	Chest	胸部	pneumonornhaphy	肺縫合
104	102			partial pneumectomy	肺部分切除
104	103			pulmonary lobectomy	肺葉切除
104	104			block at hilum of lung	肺門遮断
104	105			cardiornhaphy	心臓縫合
104	106			pericardiorhaphy	心臓縫合
104	107			angiornhaphy	血管縫合
104	108			angiostomy	血管吻合
104	109			angioplasty	血管形成
104	110			artificial blood vessel	人工血管置換
104	111			tracheornhaphy	気管(支)縫合
104	112			tracheoplasty	気管(支)形成
104	113			costal fixation	肋骨固定術
104	114			diaphragmornhaphy	横隔膜縫合
104	115			blood stanching for chest wall	胸壁、胸郭の止血
104	116			pneumoscopic operation	胸腔鏡下手術
104	117			exploratory thoracotomy	試験開胸
104	118			blood stanching and others	止血などその他
105	101	Abdomen	腹部	hepatornhaphy	肝縫合
105	102			partial hepatic resection	肝部分切除
105	103			hepatic lobectomy	肝葉切除
105	104			splenornhaphy	脾縫合
105	105			partial splenornhaphy	脾部分切除
105	106			splenectomy	脾摘出
105	107			renornhaphy	腎縫合
105	108			partial renal resection	腎部分切除
105	109			nephrectomy	腎摘出
105	110			pancreatic suture	膵縫合
105	111			partial pancreatectomy	膵部分切除
105	112			pancreatic duct plasty	膵管形成
105	113			pancreatoduodenectomy	膵頭十二指腸切除
105	114			damage control surgery	Damage control Surgery
105	115			gastromhaphy, gastrectomy	胃縫合、切除
105	116			duodenornhaphy, anastomosis, covering choion	十二指腸縫合・吻合、胃腸パンチ
105	117			small intestine suture, resection, anastomosis	小腸縫合、切除、吻合
105	118			large intestine suture, resection, anastomosis	大腸縫合、切除、吻合
105	119			construction of artificial anus, enterostomy	人工肛門造設(腸造設)
105	120			cholecystectomy	胆嚢摘出術
105	121			cystendesis	胆嚢縫合
105	122			cystostomy	胆嚢造設
105	123			ureteroplasty	尿管再建
105	124			abdominal wall plasty	腹壁形成術(サイロ閉鎖含む)
105	125			abdominal angionhaphy	腹腔血管縫合・吻合
105	126			laparoscopic operation	腹腔鏡下手術
105	127			exploratory abdominal section	試験開腹
105	128			TAE (abdominal vessel)	TAE (腹部血管)
105	129			blood stanching	止血などその他
106	101	Orthopedics	整形外科	suture for muscle, tendon and nerve	筋・腱・神経縫合
106	102			angiornhaphy, repair for blood circulation	血管縫合、血行再建
106	103			limb and digit replanted operation	断肢再接
106	104			open reduction of bone fracture	骨折の経血的整復固定術
106	105			open fixation in spiranal canal	脊椎の経血的整復固定術
106	106			open reduction and fixation in pelvis	骨盤の経血的整復固定
106	107			fasciotomy	筋膜切開術
106	108			Others	その他
107	101	Skin	皮膚	epidermization	植皮術
107	102			counterincision	減圧切開
107	103			Others	その他

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

★Draft10(2007.4.24)で一部変更

JTDB026 Re-operation within 48 hours 48時間以内の再手術

code		
1	Craniotomy	開頭
2	Craterization	穿頭
3	Thoracotomy	開胸
4	Celiotomy	開腹
5	Bone fixation	骨折手術
6	Angiostomy	血行再建
7	TAE	TAE
8	Endoscopic surgery	鏡視下手術
9	Arrest of hemorrhage	止血
10	Others	その他
11	Unknown	不明

旧テーブル(Draft09まで)

code		
1	NA	未入力
2	Craniotomy	開頭
3	Craterization	穿頭
4	Thoracotomy	開胸
5	Celiotomy	開腹
6	Bone fixation	骨折手術
7	Angiostomy	血行再建
8	TAE	TAE
9	Endoscopic surgery	鏡視下手術
10	Anastomosis	肢再接着
11	Arrest of hemorrhage	止血
12	No surgery	手術なし
13	Others	その他
14	Unknown	不明

削除

削除

削除

削除

削除

削除

削除

削除

JTDB027 Type of ward after initial care 初期治療後入院病棟

code		
101	NA	未入力
102	Emergency room or ICU	救命救急センター(ICU)
103	Ward	一般病棟入院
104	Death / Table death	救急室または手術室にて死亡
105	Others	他
106	Unknown	不明

JTDB028 Department after admission 入院後診療科

code		
101	NA	未入力
102	Emergency	救急科(救急専従医)
103	Surgery	外科
104	Neurosurgery	脳外科
105	Orthopedics	整形外科
106	Plastic surgery	形成外科
107	Others	他
108	Unknown	不明

JTDB029 Place after discharge 退院後転出先

code		
101	NA	未入力
102	Home	自宅
103	Other medical facility	他医療機関
104	Death	死亡
888	Others	他
999	Unknown	不明

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB030

Functional Independence Measure

機能的自立度

code			Need a helper?	
1	Complete dependence (total assist: subject=0%)	全面介助が必要	yes	ヘルパー必要
2	Complete dependence (maximal assist: subject=25%)	最大限の介助が必要	yes	ヘルパー必要
3	Modified dependence (moderate assist: subject=50%)	中等度の介助を要する	yes	ヘルパー必要
4	Modified dependence (minimal assist: subject=75%)	最小限の介助でよい	yes	ヘルパー必要
5	Modified dependence (supervision)	見守りが必要	yes	ヘルパー必要
6	modified independence (Device)	装具使用で自立	no	ヘルパー不要
7	Complete independence (Timely, Safety)	完全自立	no	ヘルパー不要
101	N/A	未入力		

以下の18の要素について、上記1～7のレベルスコアを与え、加算する。最少18、最大126

自己管理 (Self care)	A	Eating	食事
	B	Grooming	身づくろい
	C	Bathing	入浴
	D	Dressing-Upper body	上着を着る
	E	Dressing-Lower body	下着、ズボンをはく
	F	Toileting	排泄
括約筋コントロール (Sphincter control)	G	Bladder management	排尿コントロール
	H	Bowel management	排便コントロール
移動 (Mobility)	I	Bed、Chair、Wheelchair	ベッド、イス、車いす
	J	Toilet	トイレ
	K	Tub、Shower	浴槽、シャワー
歩行力 (Locomotion)	L	WalkまたはWheelchair	歩行または車いす
	M	Staire	階段昇降
コミュニケーション (Communication)	N	Comprehension	理解力
	O	Expression	表現力
社会的認識・認知 (Social cognition)	P	Social interaction	相互作用
	Q	Problem solving	問題解決
	R	Memory	記憶

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB031 autopsy

剖検

code		
101	NA	未入力
102	Judicial autopsy	司法解剖
103	Administrative autopsy	行政解剖
104	Pathologic autopsy	病理解剖
888	Others	他
999	Unknown	不明

JTDB032

tcdB

TCDB分類(頭部外傷)

Major code	Minor code		
101	101	SDH	SDH
101	102	EDH	EDH
101	103	ICH	ICH
101	104	DBI (1)	DBI (1)
101	105	DBI (2)	DBI (2)
101	106	DBI (3)	DBI (3)
101	107	DBI (4)	DBI (4)
101	108	MIX	MIX
101	109	NonEvacu.Mass	NonEvacu.Mass

3. JTDBテーブル一覧

テーブル番号

JTDB033

Complications

入院経過中合併症

Major code	Minor code	Major name	Minor name	Complications	入院経過中合併症
101	101	CNS	中枢神経系	diabetes insipidus	尿崩症
101	102			hydrocephalus	水頭症
101	103			fat embolus	脂肪塞栓症
101	104			liquorhoe	髄液瘻
101	105			meningitis	髄膜炎
101	106			disturbance of higher nervous activity	高次脳機能障害
101	107			derangement (PTSD and others)	精神障害 (PTSDなど)
101	108			Others	その他
102	101	Circulatory system	循環器系	acute myocardial infarction	急性心筋梗塞
102	102			severe arrhythmia	重症不整脈
102	103			deferred shock	遅延性ショック
102	104			cardiac arrest	心停止
102	105			acute renal failure	急性腎不全
102	106			abdominal compartment syndrome (ACS)	腹部コンパートメント症候群 (ACS)
102	107			Others	その他
103	101	Respiratory system	呼吸器系	pulmonary edema	肺水腫
103	102			atelectasis	無気肺
103	103			pneumonia (including aspiration pneumonia)	肺炎 (誤嚥性肺炎含む)
103	104			pulmonary embolus	肺塞栓
103	105			empyema	膿胸
103	106			ARDS, acute respiratory failure	ARDS、急性呼吸不全
103	107			Others	その他
104	101	Digestive system	消化器系	stress ulcer	ストレス潰瘍、消化管出血
104	102			ileus	イレウス
104	103			pancreatitis	膵炎
104	104			cholecystitis	胆嚢炎
104	105			hyperbilirubinemia	高ビリルビン血症、肝不全
104	106			Others	その他
105	101	Skeletal system	骨格系	compartment syndrome	コンパートメント症候群
105	102			myelitis	骨髄炎
105	103			refracture	再骨折
105	104			false joint	偽関節
105	105			Others	その他
106	101	Blood coagulation system	凝固系	DIC, blood coagulation disorder	DIC、血液凝固障害
106	102			thrombocytopenia (<50,000)	血小板減少 (5万未満)
106	103			Others	その他
107	101	Infectious disease	感染症ほか	bacteremia, infection vis catheter	菌血症、カテーテル感染
107	102			sepsis, multiple organ failure	敗血症・多臓器不全
107	103			intraabdominal abscess	腹腔内膿瘍
107	104			urinary tract infection	尿路感染症
107	105			infectious enterocolitis	感染性腸炎
107	106			wound infection	創感染
107	107			wound opening	創離開
107	108			bedsore	褥瘡
107	109			hypothermia (<35)	低体温 (35℃未満)
107	110			drug allergy	薬剤アレルギー
107	111			Others	その他